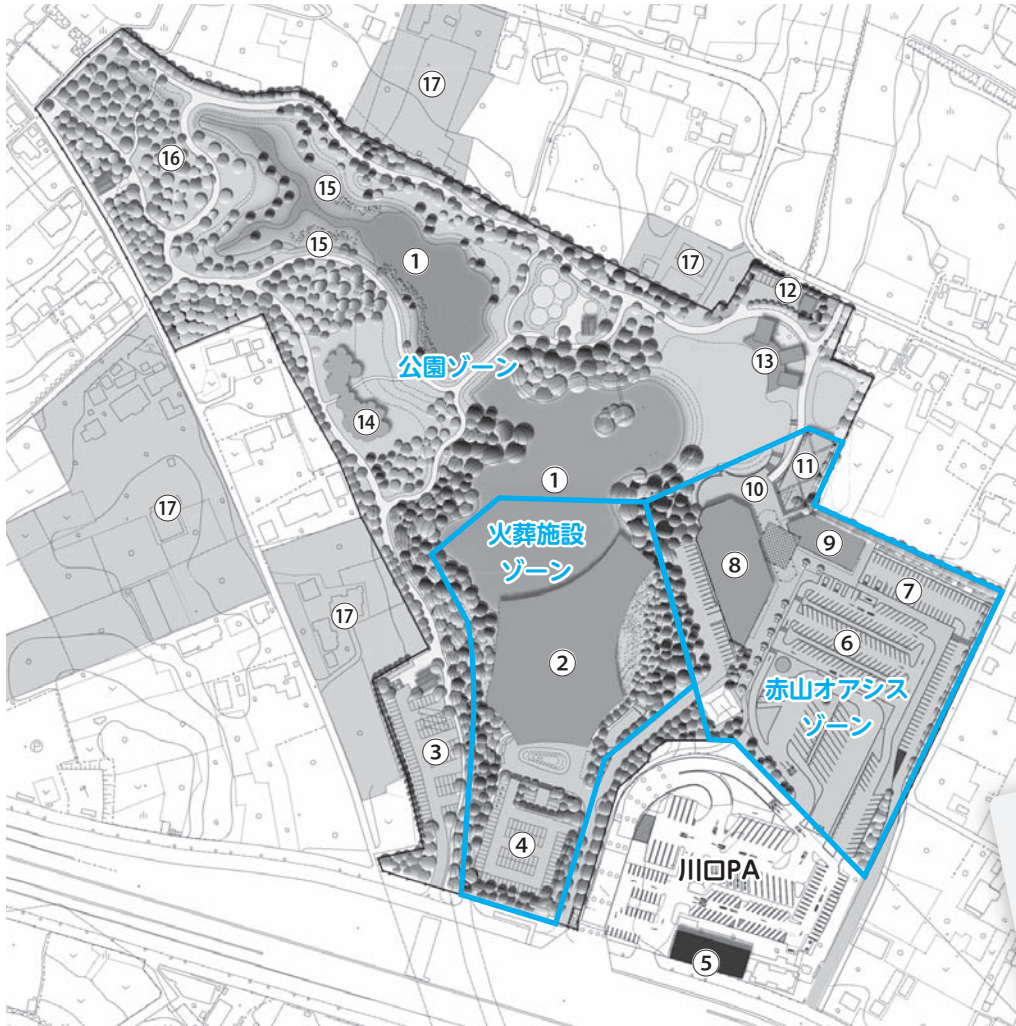


自然環境や歴史文化遺産を活用した地域の振興や 都市農業の活性化にも資する公園

水と緑に囲まれた周辺環境と調和した火葬施設を整備します



川口の大規模プロジェクトの一つ

(仮称)赤山歴史自然公園

(仮称)川口市火葬施設の

基本設計決まる

平成24年3月に神根地区の赤山、新井宿の地域に都市計画決定した(仮称)赤山歴史自然公園、(仮称)川口市火葬施設の基本設計がまとまりました。

- ①大池
- ②火葬施設
- ③一般西側駐車場
- ④火葬施設駐車場
- ⑤周遊バス発着所(予定)
- ⑥高速駐車場
- ⑦一般東側駐車場
- ⑧商業休憩施設
- ⑨情報発信施設・トイレ
- ⑩展望テラス
- ⑪イベントテント広場
- ⑫公園管理事務所
- ⑬(仮称)歴史自然資料館
- ⑭(仮称)地域物産館
- ⑮湿性花園
- ⑯水源かん養育成樹林
- ⑰オープンナーセリー

高速道路を降りずに公園や地域を散策することができ、首都高速道路初のハイウェイオアシスを計画しており、年間約350万人の来訪を見込んでいます。赤山オアシスゾーンでは、物販・商業イベント、公園ゾーンでは、子ども向け大型遊具の設置、(仮称)歴史自然資料館でのアーティイベント・映像・展示、(仮称)地域物産館での植木や花鉢・ミニ盆栽などの販売、さらには、自然を生かした環境学習など、市民はもとより、首都圏から来訪されるかたがたの多種多様なニーズにも対応できるよう、各施設を計画しています。

広域的な集客の確保と公園施設

約10・9分の区域に、公園、火葬施設、首都高速道路PA(パーキングエリア)の3つの施設が立地するため、計画全体の一体感や統一感を保ちつつ、利用者の動線や視線に十分に配慮した施設配置をしています。

公園、火葬施設、高速道路PAの調和

「植木のまち川口」 ならではの公園

地元の植木の専門家のかたがたとワークショップを重ね、周辺の開放植木圃場「オープンナーセリー」と連続する公園を計画しています。公園の随所に、江戸時代から続く伝統的な植木と、近年の国際色豊かなモダンな植木を織り交ぜた植栽を計画しています。

公園内外の 回遊性の確保

赤山オアシスゾーンから公園ゾーンへの入口部分には、地域の情報発信施設、公園を見渡せる展望テラスを配置しています。また、市内の周辺施設への周遊バス発着所を計画しています。

周辺環境と調和した 火葬施設

高さを抑え、屋上を緑化した周囲の緑と一体的な水辺に佇む瀟洒な（しやれた）施設で、将来にわたり市民の利用に支障のない規模にしています。通路などの配置は利用者が緑や水面に包まれて、静かに安

らかな時間を過ごしていただけるようにしています。



イメージ

環境への配慮

太陽光パネルの設置や地中熱の活用、電気自動車充電ステーションの設置、LED照明の採用など、環境にも十分に配慮して計画しています。

今後の予定

できる限り早期に完成できるように、引き続き、用地取得、実施設計、整備工事などを進めてまいります。



イメージ

（仮称）川口市火葬施設の概要

建築面積：約5,300㎡ 延床面積：約7,500㎡
規模：地上2階、地下1階建
火葬炉数：10基（ほかに、予備スペース4基分など）
施設内容：告別・収骨室、待合室、待合ホールなど
駐車場：地下約20台、地上約90台

赤山オアシスゾーンの施設概要

商業休憩施設（建築面積 約2600㎡・地上2階建）
施設内容：店舗（物販・飲食）、休憩室、情報発信施設 など
イベントテント広場（建築面積 約700㎡・地上1階建）

公園ゾーンの施設概要

（仮称）歴史自然資料館（建築面積 約400㎡・地上1階建）
施設内容：展示室 など
（仮称）地域物産館（建築面積 約600㎡・地上1階建）
施設内容：植木展示・販売スペース、集会スペース など

駐車場の概要

一般駐車場：約150台（東側70台、西側80台）
高速駐車場：約150台（このほか、既存川口P A駐車場119台）